

令和7年11月26日

令和7年度三重県台湾訪問団派遣事業業務委託
企画提案コンペに係る質問・回答

Q1 仕様書には通訳者についての記載がありませんが、手配は不要という認識でよろしいでしょうか。

A1 お見込みのとおりです。

Q2 仕様書には添乗員は日本語のほか、中国語（台湾華語）での対応が可能な者とありますが、中国語対応の通訳者と日本語の添乗員を各団毎に1名ずつ（計4名）の手配での対応も可能でしょうか。

A2 各団ごとに1名ずつ（計2名）での手配が望ましいですが、難しい場合は、ご質問にあるとおり日本語と中国語（台湾華語）でそれぞれ1名ずつ（計4名）の手配も可能です。

上記の場合、日本から同行する添乗員については、日本語で対応できる添乗員を同行させればよく、中国語（台湾華語）で対応できる添乗員については、必ずしも日本から同行させる必要はありません。

なお、別途交付する「令和7年度三重県台湾訪問団派遣事業 行程説明資料」8 専用車両の手配（1）専用車両車種・台数・条件に記載の現地ガイドを兼ねることはできません。

Q3 添乗員の語学ですが、どのレベルを想定されておりますでしょうか。

A3 日常会話が可能であり、業務委託仕様書、2 業務委託の内容、（4）業務の内容、ア出張の運営・管理に定める、安全確保、情報収集と行程管理、現地トラブルの処理等の、現地で対応する業務に支障が出ないレベルを想定しています。